

ESDとは

ESD
ユネスコ世界会議とは

会議の参加者の方へ

イベント情報

パートナーシップ
事業について

支援実行委員会

[TOPページ](#) > [イベント情報](#) > [実行委員会主催イベント](#) > [ESDあいち・なごや子ども会議](#) > [現地学習 生物多様性（山、上・中流域）](#)

イベント情報

支援実行委員会主催イベント

イベントカレンダー

■関連サイト



[●関連サイト一覧](#)

現地学習 生物多様性（山、上・中流域）

生物多様性（山、上・中流域）のコースは、「矢作（やはぎ）川（豊田市）」「矢並（やなみ）湿地（豊田市）」「トヨタの森（豊田市）」の3か所で学習しました。

最初に訪問したのは、「矢作川研究所」です。

そこでは、矢作川の様子や、矢作川を守ってきた人たちについてお話がありました。また、アユは年魚で川と海を行き来していること、外来生物であるオオカナダモが大繁殖したが、アユはそれを食べても消化しないため困っていることなどのお話もありました。

その後、「明治用水頭首工」付近へ移動しました。ここでは、アユが通れる魚道が整備されていること、ダムによって流れがゆるやかになっていること、あまり竹が使われなくなったことから川辺に竹林ができていることなど、人間によって起こっている環境変化についてお話がありました。また、友釣りで釣ったアユも見せていただきました。



次に訪問したのは、「矢並湿地」です。普段は公開していないのですが、特別に公開していただきました。ここでは、「豊田市自然観察の森」の方が案内をしてくださりました。観察時間は短かったのですが、シラタマホシクサやヒメタイコウチなど、珍しい生物を見ることができました。また、湿地を守るために保全活動をされていることも学びました。




最後に訪問したのは、「トヨタの森」です。

ここでは、林や池などを散策しながら、フクロウとネズミ、クモとバッタといった生き物のつながりに加え、木や

草を残すとそこに棲める生き物ができることなど、人間と他の生き物とのつながりについても学びました。
どのインタープリターの方も面白く、最後の疲れも感じさせず、みんな楽しそうでした。



 ESDあいち・なごや子ども会議

[| お問い合わせ |](#) [| サイトマップ |](#) [| プライバシーポリシー |](#) [| 免責事項・著作権・リンクポリシー |](#)

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会

Copyright(C)ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会.All rights reserved.